

特集

多様な働き方で生き生きと 活躍できる職場づくり

今日、仕事と育児、仕事と介護を両立しながら働く人たちが増えてきました。同時に、多様な人材が共に働くことにより、組織に活力をもたらすといわれています。生協においても、さまざまな立場の職員がいろいろな働き方を選択でき、互いを認め合い、助け合える職場づくりが求められます。誰もが生き生きと働き続けられる取り組みを進める3生協の事例を紹介します。



「移行制度」を利用して仕事と育児を両立している、エフコープの矢野さとみさん（中央）と職場の皆さん。

今月のイチオシ!

明日の暮らし ささえ合う
CO・OP共済

コープおきなわ



目隠しの間仕切りを設置したり、観葉植物を持ってきたり、職員が部門を超えて協力して作った店舗共済カウンター。

主な連載



『たまひよ』誌面用の子育てママ座談会に参加した組合員と、コープネット事業連合、ユーコープの職員の皆さん。

- 宅配・現場レポート
日本生協連
- 想いをかたちに コープ商品
CO・OP 北海道のそのまま枝豆



大型収穫機で一気に枝豆を収穫。収穫から3時間以内に冷凍凍結まで終わらせます。

- この人に聴きたい
作家
宮下奈都さん



CO・OP 11月号

A4判 36ページ
10月25日発行
定価 1部 360円

購読のお申し込みは、
所属生協担当窓口まで

12月号特集予告

- シニアの暮らしを支え、
元気な毎日を応援する生協の取り組み（仮）

65歳以上の高齢者やそれに先立つシニアは、ライフスタイルや身体に変化が訪れ、人生を見つめなおす機会が多くなる世代。12月号の特集は、シニアの人びとが心身の健康を維持しながら、豊かに成熟したくらしを送ることを応援する、生協の取り組みを紹介します。

日本生協連 出版G Tel 03-5778-8183

navi